

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2021.05.21

NO, 6

～～あぶないよ！！～～

昨日、地域の方から連絡いただきました。夕方、学校から八幡さんに抜ける狭い道で、車と並走している中学年くらいの子どもがいたそうです。運転していた車のすぐ後ろまで走って迫り、ぶつかるのでは！と心配したそうです。話し声を聞いていると、どうやら鬼ごっこをしていたみたいとのこと。

子どもたちは遊び感覚だったかもしれませんが、車と接触したりこけたりすると大きな怪我をするかもしれません。

学校でも指導しますが、ご家庭でもこのことについて話をいただければと思います。よろしくお願いします。

自分を大切にしてほしい、校長の願いです！！

「言葉」のちから これは私の反省を込めた話です。気持ちの中で思っている、言葉にしなければ当然伝わるものではありません。しかし、教師、大人（あくまでも私の話です）は、発した言葉に自分の気持ちを勝手に載せていることがあります。なので、「言ったのになんで伝わらない？」と相手（子ども）のせいにしてしまったことがあります。でも、言ったことがすべて伝わるなんて、そんなことはないですよ。ただ、しっかりと伝える言葉を選んで話すことは当然大切ですが、言葉のちからだけに頼るのではなく、言葉が伝わる、伝わりやすい、聞き手とそういう関係性を構築することが一番大切なんやろなあ、と今は思っています。言葉のちからは、人と人との関係性で大きく変わる、言葉のちからを最大限発揮させるには、良好な関係性が大切、と思っています。なので、今、言葉そのものを磨くとともに、聞き手とのより良い距離感、関係性を作っていくことも大切にしたいなど。そして、伝えたいことをしっかりと伝えられる人になりたいな、と思っています。

そんな気持ちも込めて、校長だよりを書いています。



遠足に行きたい！その気持ちが表れたテルテル坊主、子どもたちの思いがあふれていました。残念な天気の中、すがすがしい気分にならせてもらいました！